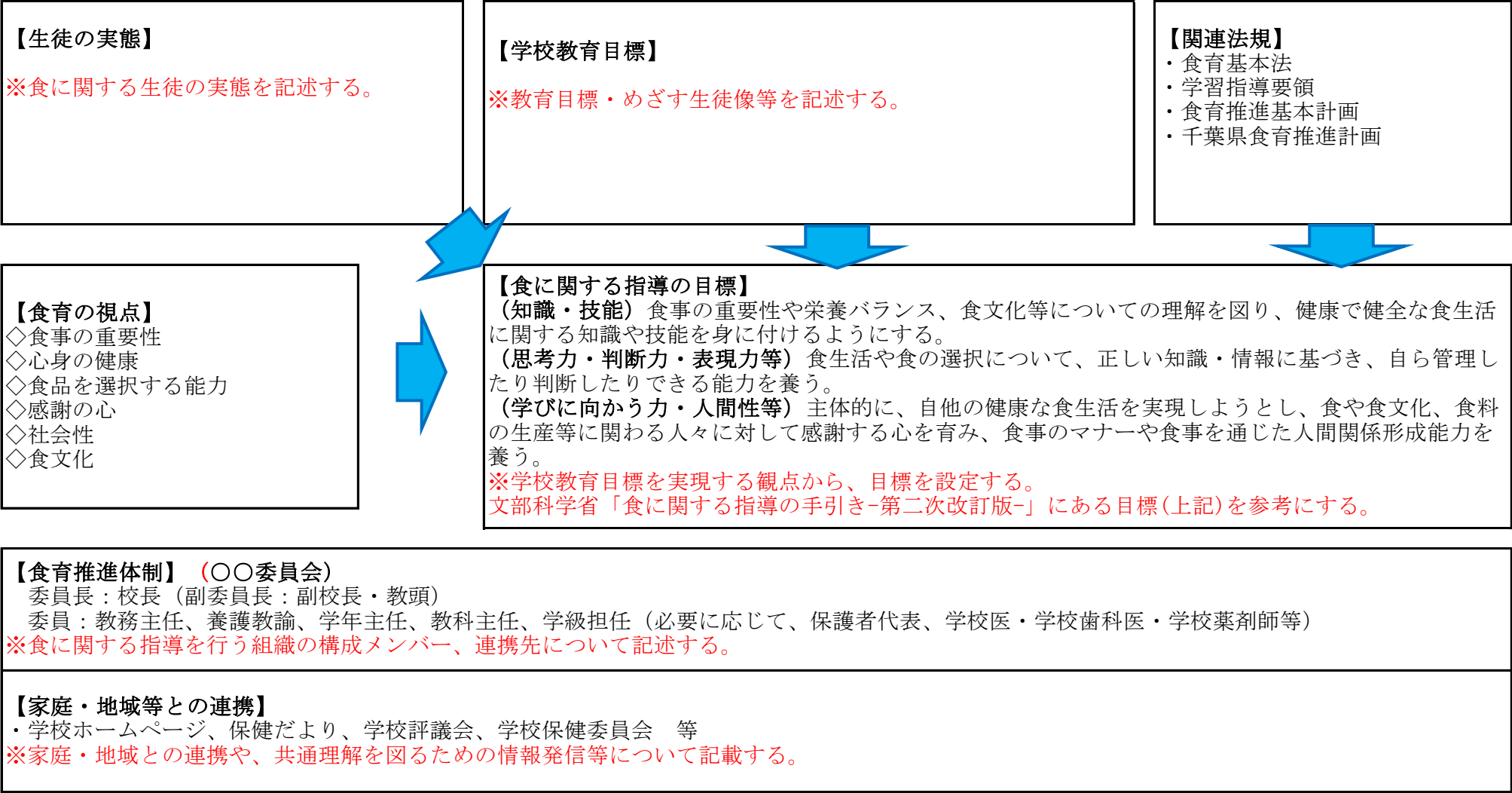


県立〇〇高等学校 食に関する指導の全体計画 例



| 教科等における食に関する指導の年間計画  |       |  |   |   |
|--|-------|--|---|---|
| 教科等  |       | 4～7月   | 9～12月   | 1～3月  |
| 地理歴史<br>公民   |       | 1年公共「公共の扉」<br>・公共的な空間における人間としての在り方生き方<重・健・選・感・社・文><br>3年世界史B「世界史へのまなざし」<br>・日常生活から見る世界の歴史<選・社・文> | 1年地理A「国際理解と国際協力」<br>・生活文化の多様性と国際理解<br>・地球的課題と国際協力<選・感・社・文><br>2年日本史B「近現代の地域・日本と世界」<br>・現代の日本の課題の探求<社・文> | 3年世界史B「世界課題の世界」<br>・地球世界の課題の探求<br><重・健・選・感・社・文>                                   |
| 理科   |       | 1年化学基礎「科学と人間生活」<br>・科学と物質<重・健・選><br>1年生物基礎「生物の特徴」<br>・遺伝子とその働き<重・健>                              | 3年科学と人間生活「人間生活の中の科学」<br>・物質の科学・生命の科学<健・選>   | 2年化学「有機化合物の性質」<br>・高分子化合物<健・選>  |
| 保健体育   |       | 1年保健「現代社会と保健」<br>・生活習慣病などの予防と回復<重・健>   |   | 2年保健「健康を支える環境づくり」<br>・食品と健康<br>・健康に関する環境づくりと社会参加<br><重・健・選・社>                     |
| 家庭   |       | 2年家庭総合「食生活の科学と文化」<br>・食生活を取り巻く課題、食の安全と衛生、日本と世界の食文化<重・健・選・感・社・文>                                  | 1年家庭基礎「食生活と健康」<br>・栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活<br>・食品の調理上の性質、食品衛生<br><重・健・選>                           | 2年家庭総合「食生活の科学と文化」<br>・ライフステージの特徴や課題に着目し、栄養の特徴、食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活<重・健・選・感・社・文> |
| 総合的な探究の時間  |       | 1年「環境・福祉・健康・情報・国際理解などの課題について」<br><重・健・選・感・社・文>   | 3年「環境・福祉・健康・情報・国際理解などの課題について」<br><重・健・選・感・社・文>  | 2年「環境・福祉・健康・情報・国際理解などの課題について」<br><重・健・選・感・社・文>                                    |
| 特別活動   | HR活動  | 1年適応と成長及び健康安全<br>・心身の健康と健全な生活態度や規律ある週間の確立<重・健・社>   | 2・3年学業と進路<br>・望ましい勤労観、職業観の確立<重、健>   |   |
|  | 生徒会活動 | 保健委員会による活動（食中毒予防・熱中症予防）  | 保健委員会による活動（虫歯予防）  | 保健委員会による活動（インフルエンザ予防・風邪予防）  |
|  | 学校行事  | 健康診断<健>  | 文化祭<選、社、文><br>体育祭<健・社>修学旅行<社・文>   |   |
| < > 内は、食育の視点を示す。<br><重> 食事の重要性    <健> 心身の健康    <選> 食品を選択する能力    <感> 感謝の心    <社> 社会性    <文> 食文化 |       |  |   |   |

食育推進の評価    ※実態（現状値）から目標値を設定し、年度末の実績（値）から推進の状況进行评估する（ ）は年度末の実績  
活動指標(例) 全体計画に位置付けて食に関する指導を実施した取組回数    現状〇回→目標〇回（→実績〇回）  
成果指標(例) 規則正しく1日3度食事をすることは大切であるとする生徒の割合〇%    現状〇%→目標〇%（→実績〇%）